



気候変動の ~令和元年度 環境研究総合推進費 研究成果発表会~ 緩和策と適応策の統合的展開

環境研究総合推進費は、環境省が必要とする研究テーマ(重点課題・行政ニーズ)を提示して公募を行い、広く産学官の研究機関の研究者から提案を募り、評価委員会及び分野毎の研究部会の審査を経て採決された課題を実施する、環境政策貢献型の競争的資金です。

本年度の研究成果発表会では、「気候変動の緩和策と適応策の統合的展開」をテーマに置き、現在実施している課題の中から国民の皆様にもわかりやすく、関心も高いと考えられるものを選びました。

研究成果の活用を検討されている自治体・企業の皆様、環境問題について研究を行っている研究者の皆様、環境研究総合推進費への応募をお考えの研究者の皆様など、幅広い方々のご来場を心よりお待ちしております。

日時: 令和元年 **9月13日(金)**
13:30~16:00(開場13:15)

会場: **名古屋大学**
東山キャンパス ES総合館
ES025講義室
(愛知県名古屋市千種区不老町)

定員: **100名**

参加費
無料

先着順、事前申し込みをお願いします。
※環境科学会2019年会の参加登録がない場合でも参加可能です。

Program

13:30~13:35	開会挨拶
13:35~13:40	環境科学会会長挨拶 ■公益社団法人 環境科学会会長 藤江 幸一(環境研究推進委員会 委員)
13:40~14:05	世界の気候変動影響が日本の社会・経済活動にもたらすリスクに関する研究(2-1801) ■国立研究開発法人 国立環境研究所 社会環境システム研究センター 副センター長 亀山 康子
14:05~14:30	日本における長期地球温暖化対策経路の複数モデルを用いた評価と不確実性の分析(2-1704) ■東京大学 未来ビジョン研究センター 准教授 杉山 昌広
14:30~14:55	2050年の社会像を見据えた再生可能エネルギー利用拡大への道筋(2-1804) ■横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授 本藤 祐樹
14:55~15:20	適応策立案支援のための地域環境を考慮した多元的脆弱性評価手法の開発(2-1708) ■国立研究開発法人 国立環境研究所 福島支部 地域環境創生研究室 主任研究員 戸川 卓哉
15:20~15:45	カーボンプライシングの事後評価と長期的目標実現のための制度オプションの検討(2-1707) ■早稲田大学 政治経済学術院 教授 有村 俊秀
15:45~16:00	令和2年度新規課題公募について 閉会挨拶

Profile

公益社団法人 環境科学会会長
(環境研究推進委員会 委員)

藤江 幸一 (ふじえ こういち)

2017年3月横浜国立大学を定年退職。現在、同大・先端科学高等研究院客員教授、環境研究推進委員会委員、JSPS科研費委員会委員(部会長)、JST社会技術研究開発センター・プログラムアドバイザー等。

横浜国立大学
大学院環境情報研究院 教授

本藤 祐樹 (ほんとう ひろき)

エネルギー技術評価を専門とし、最近、再生可能エネルギー導入がもたらす環境・社会経済効果の分析や、エネルギー・気候変動問題の解決に向けた人々の意識や行動に関する研究に注力。

国立研究開発法人 国立環境研究所
社会環境システム研究センター 副センター長

亀山 康子 (かめやま やすこ)

1990年東京大学教養学部卒。専門は国際関係論。1992年入所以来、気候変動問題や持続可能な発展を中心に、地球環境条約の交渉過程と合意形成を研究テーマとしてきた。

国立研究開発法人 国立環境研究所
福島支部 地域環境創生研究室 主任研究員

戸川 卓哉 (とがわ たくや)

2010年名古屋大学大学院環境学研究科にて博士(工学)取得。2012年国立環境研究所入所。専門は都市環境学、地域エネルギー計画。2016年に同所福島支部に赴任後は被災地域の復興地域づくり研究に従事。

東京大学
未来ビジョン研究センター 准教授

杉山 昌広 (すぎやま まさひろ)

マサチューセッツ工科大学にてPh.D.(気候科学)および修士号(技術と政策)を取得。電力中央研究所主任研究員を経て、2017年4月より東京大学准教授。専門は気候政策、エネルギー政策。

早稲田大学
政治経済学術院 教授

有村 俊秀 (ありむら としひで)

ミネソタ大学Ph.D.(経済学)。RFF並びにジョージメーソン大学・客員研究員(安倍フェロー)、上智大学教授、環境省中央環境審議会委員等歴任。環境経済政策学会学術賞受賞。専門は環境経済学。

Access

名古屋大学 東山キャンパス ウェブサイトより <http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html>



● 地下鉄名城線名古屋大学駅下車すぐ

会場: 名古屋大学 東山キャンパス
ES総合館 ES025講義室
(愛知県名古屋市千種区不老町)

参加
申し込み先

https://krs.bz/erca/m/symposium_r1

■ 締め切り: 9月12日(木) ただし、定員(100名)に達し次第、締め切ります。

